

キャラクター名  プレイヤー名

メインクラス	シーフ	Lv.1:		レベル	2
サポートクラス	レンジャー	Lv.1:	レンジャー	性別	
称号クラス				年齢	
種族	ヴァーナ			境遇	天啓
出自(効果)	魔術師			目標	奪還

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	9	9	15	6	12	6	8
ボーナス	3	3	5	2	4	2	2
クラス修正	1	2	1	0	2	0	0
他修正							
能力値	4	5	6	2	6	2	2

HP	39
MP	33
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ロングボウ	30m	-2	7	0	0	0	-3	0
左手									
頭部	ドミノ					2			
胴部	レザージャケット					4			-1
補助	トラベラーズマント					2			
装身具									
能力値			5	0	6	0	2	12	9
スキル	スペシャライズ：弓		2	2					
その他	アームズマスタリ：弓								
総計(右)			5	9					
総計(左)					6	8	2	9	8
総計(両)									m
ダイス数			3 d	2 d	3 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	6			6	+ 2 d
トラップ解除	5			5	+ 2 d
危険感知	6			6	+ 2 d
エネミー識別	2			2	+ 2 d
アイテム鑑定	2			2	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
シーフズツール	
ポーションホルダー	
小道具入れ	
バックパック	
HPポーション (3つ)	
毒消し (2つ)	
初心者セット	
釣竿	
枕	
錠前ネックレス (錠前7つ)	

現在重量： 10  
 最大重量： 14  
 所持金： 0  
 預金・借金：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ハイジャンプ	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： 兎族、ムーブアクションでエンゲージを離脱しても、マイナーアクションを行うことができる								
ワイドアタック	1	4	メジャー	武器	範囲(選択)	命中		
効果： 武器攻撃を行う。命中判定の達成値に+SL								
スペシャライズ：弓	2	-	パッシブ	-	自身	-	5	
効果： 弓使用時命中判定+SL、ダメ+SL								
アームズマスタリ：弓	1	-	パッシブ	-	自身	-	1	
効果： 弓使用時命中判定+1D								
ブルズアイ	1	6	マイナー	-	自身	自動成功	1	
効果： メインプロセスで行う射撃点に+【感知】								
ワイルドセンス	1	-	パッシブ	-	自身	-	1	
効果： 【感知】判定時+2								
バタフライダンス	1	-	パッシブ	-	自身	-	1	
効果： 回避判定+1D								
クローズショット	1	3	マイナー	-	自身	自動成功	1	
効果： エンゲージしているキャラにも射撃攻撃可能								
ファインドトラップ	1	-	パッシブ	-	自身	-	1	
効果： トラップ探知判定+1D								
リムーブトラップ	1	-	パッシブ	-	自身	-	1	
効果： トラップ解除判定+1D								
マジックノウリッジ	1	-	パッシブ	-	自身	-	1	
効果： 魔術に関係する事柄へ対する【知力】判定+1D								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

魔術師の家系「エインワーズ」  
 ブリジッドはエインワーズ家の次女として生まれた。  
 家は姉が継ぐことがすでに決定しており、一方のブリジッドは気ままな放浪の旅に一人、興じていた。  
 そんなブリジッドはある日、奇妙な体験をした。  
 突然見も知らぬ神殿のような場所に自分が立っていたのだ。  
 そこはとてとても真白く、尽き果てぬほど広々としていた。  
 そして、ブリジッドはそこにいた妙な白髪の老人から、エインワーズ家の家宝であるという「永遠の紋章」という存在と、それが何者かに奪われたという事を告げられる。

普通のブリジッドならば、メンドクサイと言下に切って捨ておいただろう。  
 だが、自分でもよく分からない気持ちに導かれて実家に帰り、その紋章の存在を尋ねたところ驚いた顔でそれを肯定され、また先日盗み出されたことを教えられる。

なぜ知っているのかと問われ、その白髪の老人と見知らぬ神殿について告げる。  
 不審がられはしたものの、流浪の身であることを理由に探して来いと言われる。

めんどくさかった。凄く面倒臭かった。

だけど、何か楽しそうなことが起こるのではないかと、予感があった。  
 物語の始まりから、あんな得体的にないことが起こったのだ。  
 この上、何が起こるのだろう……  
 そんな期待を胸に、ブリジッドは紋章探しの旅に改めて出されるのであった。